

むらの 話 題



地域のお話をお待ちしています
(広報係 ☎ 885-0340 内線205)

小泉正雄氏が

交通荣誉章緑十字銀章受章



1月16日、東京都千代田区の日比谷公会堂において「第55回交通安全全国民運動中央大会」が開催され、小泉正雄さん(根込)が交通荣誉章緑十字銀章を受章し、警察庁長官から表彰状、全日本交通安全協会会長から記章の贈呈を受けました。このたびの受章は、小泉さんが稲敷地区交通安全協会会長ならびに美浦村交通安全推進員として、長年にわたり稲敷地区の交通安全に貢献されていることが評価されたものです。受章おめでとうございます。

この大会は、国民への交通安全意識の浸透を目的に毎年開催されており、各種功労者等の表彰や大会宣言等が行われています。当日、会場には秋篠宮同妃両殿下のご臨席を賜り、衆・参議両議長等多数の来賓も出席されました。

農薬適正使用アドバイザー 資格取得!



左から坂部正樹さん、林利光さん、羽成浩之さん、石嶋敏明さん

茨城県では、農薬使用に関する助言者として一定の資質を有する「農薬適正使用アドバイザー」を育成し、情報提供等のアドバイザー活動を通じて農薬の安全かつ適正な使用を推進しており、このたび石嶋敏明さん(興津)、坂部正樹さん(土浦)、羽成浩之さん(浜)、林利光さん(登宿)、が資格を取得しました。農薬等の使用について不安や不明な点がある場合は、農薬適正使用アドバイザー、JA、農業改良普及センターにご相談ください。

沼田英敏氏、栗山英雄氏が 民間自治功労者表彰



左から沼崎英敏さん、栗山英雄さん

2月12日、茨城県市町村会館(水戸市)において、「町村自治功労者表彰式」が行われ、美浦村からは沼田英敏さん(上舟子)および栗山英雄さん(郷中)が、村の振興・発展に貢献した民間自治功労者として茨城県町村会より表彰されました。

沼田さんは美浦村代表監査員、栗山さんは美浦村選挙管理委員会委員長として長年にわたり活躍されており、その多大な功績が認められたものです。このたびの表彰、おめでとうございます。

毎年恒例! スキー教室開催



▲ジュニアスキー
小学生30名参加



▲親子スキー
小中学生親子34名参加

会津高原たかつえスキー場(福島県)において、1月24日に親子スキー教室、2月14日・15日にジュニアスキー教室が開催されました。

親子スキー教室は天候に恵まれたものの、ジュニアスキー教室では両日とも雪が降りしきる中での開催となりました。まいりました。両教室とも、村体育協会スキー部の皆さんが生徒の習熟度に応じて丁寧に指導され、参加者の皆さんは楽しく滑りました。

「2015美浦体操20周年記念フェスティバル」開催！

2月1日、美浦中学校体育館において、「2015美浦体操20周年記念フェスティバル」が開催されました。20周年記念フェスティバルは、地域の皆さんからたくさんのご支援をいただいたことや関係者の皆さんの協力と努力を結集したことにより、出場者・来場者合わせて800人を超えて盛大に開催することができ、「地域に体操の輪を広げる」20周年記念大会にふさわしい舞台となりました。

美浦体操クラブの子どもたちは、20年間の感謝の気持ちを込めて精一杯演技を披露し、その演技に来場者から大きな拍手が送られていました。また、賛助出演の水戸藩YOSAKOI連やゲスト出演のつくばオールスターチア、埼玉栄高校男子新体操部が華麗で迫力ある演技を披露し、会場中が魅了されました。



美浦体操クラブ 茨城県ジュニア体操育成大会で好成績

美浦体操クラブは、昨年11月2日にひたちなか市の笠松運動公園体育館で開催された「第26回茨城県ジュニア体操育成大会体操競技の部」に出場し、団体・個人ともに輝かしい成績を収めたほか、第15回全国体操小学生大会の茨城県代表として藤井龍馬選手が選出される等、体操クラブの選手・関係者全員の頑張りにより、これまでにない好成績を上げました。

【大会結果】

《敬称略》

《団体総合の部》

男子中級 第1位、第3位

男子上級 第4位

女子上級 第5位

《個人総合の部》

男子中級第1位 安藤日向樹

男子中級第2位 相馬 翔

藤井康誠

波多野優音

変わらぬ友情に感謝 ~故山本真悟くんのおばあさんから 感謝の言葉が届きました~

平成14年10月、突然小学校から届いた思いもよらぬ事故の悲報。真悟が私たちのもとを旅立ってから12年が経ちました。今もそのときのことを忘れられずにいますが、毎年命日になると安中小学校の同期の男の子数名が我が家を訪れてくれます。道端で会うと「ばあちゃんこんにちは」と声をかけてくれます。そのたびにうれしく思い、感謝をしていました。

成人式の3日前、「成人式なので、真悟くんの写真をお借りしたい」との申し出を受けました。それだけでもうれしく思っていたのですが、式典終了後、なんと安中小学校同期の男の子全員が我が家を訪れてくれて、本当に驚きました。12年前のお葬式のときはまだまだ小さくかわいらしかった子どもたちは大きく成長し、玄関は大きな靴でいっぱいになりました。また、それとは別に同期の女の子たちがお墓参りをしてくれていたのだと、後になって人から聞いて知りました。今どきの子どもたちがここまでしてくれるものとは思ってもよらず、「子どもの頃からの絆を大切に、こつこつと頑張るんだ。」と驚き、それが身近な地域の子供たちであることに誇らしい気持ちになりました。

安中小学校は人数の少ない学校ですが、その分深い友情が芽生えていたのでしょうか。私たち家族は、友人たちのその思いに大変感謝し救われてきました。生きてきて良かったとさえ思えるのです。

今年、真悟の13回忌を迎えます。友人たちは「何人来れるか分からないけど来ます」と言ってくれました。その変わらぬ友情に、本当に感謝しています。

《山本真悟祖母・あさ子》